

## 第2回 新任教員セミナー

国際文化学研究科の新任教員の研究内容を紹介・発信し学部や大学院での学術交流を促進することを目的に開催するセミナーシリーズです。

日時：2024年7月5日（金）13：30～14：30

場所：学術交流ルームE410およびオンライン（Zoom）

講師：箱田 徹（国際文化学研究科准教授）

講演タイトル：ミシェル・フーコーの統治論とその現代的展開

コメンテーター：上野 成利（国際文化学研究科教授）

司会：松家 理恵（国際文化学研究科教授）

オンライン参加申込：

[https://bit.ly/Promis20240705\\_Shinnin](https://bit.ly/Promis20240705_Shinnin)

※申込後、自動返信にてオンラインアクセスを送付いたします。



### 講師略歴

博士（学術）。著書に『ミシェル・フーコー』講談社現代新書、『フーコーの闘争』慶應義塾大学出版会、訳書にA・マルム『パイプライン爆破法』月曜社、A・ネグリ／M・ハート『アセンブリ』岩波書店（共訳）など。刊行予定の翻訳にK・ロス『コミュニオン形態（仮）』、S・メッザードラ／B・ニールソン『方法としての境界』（共訳）など。社会思想史をベースに、気候運動や採取主義批判などの現代社会にかかわる主題群も扱う。

